

パソコン準備編

- 1 通信をする準備 36
- 2 設定ユーティリティの利用 50
- 3 パソコンの活用 57

1 通信をする 準備

パソコンとの接続について

本商品とパソコンを接続して通信を行うには、ご使用のパソコンに合ったソフトウェアをインストールする必要があります。必要な準備は、付属の V30Slim 専用 CD-ROM からインストールしたイーージーウィザードによって行うことができます。
イーージーウィザードをインストールする前に、パソコンと本商品を接続しないでください。

■ パソコンの OS と使用できるデータポート

本商品は、RS-232C ポート、USB ポートにそれぞれパソコンを接続することができます。ただし、RS-232C ポートと USB ポートを同時に使用することはできません。

パソコンのOS	使用できるデータポート	接続と設定方法
・Windows® 10 Home / Windows® 10 Pro (32ビット版 / 64ビット版) ・Windows® 8.1 / Windows® 8.1 Pro (32ビット版 / 64ビット版) ・Windows® 7 Home Premium / Windows® 7 Professional (32ビット版/64ビット版)	USBポート	▶P38、41
	RS-232Cポート	▶P38

ご使用の OS を確認するには

使用しているパソコンの基本ソフト (OS : オペレーティングシステム) がわからない場合は、次の手順で確認してください。

● Windows® 10 の場合

- ① [スタート] ボタンを右クリックし、クイックリンクメニューを表示する。
- ② [システム] をクリックし、バージョンを確認する。

● Windows® 8.1 の場合

- ① スタート画面の [デスクトップ] をクリックし、デスクトップ画面を表示する。
- ② [スタート] ボタンを右クリックし、クイックリンクメニューを表示する。
- ③ [システム] をクリックし、バージョンを確認する。

● Windows® 7 の場合

- ① [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックする。
- ② [システムとセキュリティ] をクリックする。
- ③ [システム] をクリックし、バージョンを確認する。

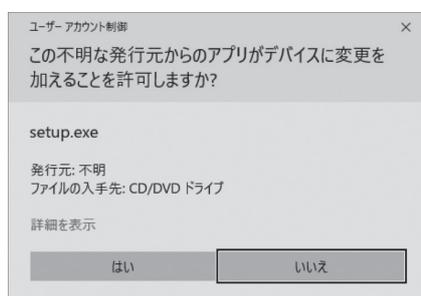


お知らせ

- Windows® 10、Windows® 8.1、Windows® 7 ではコントロールパネルの表示モードに通常表示モード (カテゴリ表示モード) とアイコン表示モード (大きいアイコン/小さいアイコン) があります。この取扱説明書の画面は Windows® 10 の通常表示モードを前提に記述しています。
- 画面表示はお使いのパソコンにより一部異なる場合があります。
- OS 提供事業者がサポートを終了した OS については、技術的なサポートを受けることができなくなるため、当該 OS に起因すると思われる技術問題が発生した場合に調査・分析等の対応ができないことがあります。
- 本商品とパソコンを接続する場合、USB ケーブルまたは RS-232C ケーブルで、必ず接続してください。それ以外の方法 (USB シリアル変換ケーブルやコネクタなど) で接続した場合、正常に動作しない場合があります。

プログラムインストール時に表示される画面について

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。[はい] をクリックし、設定操作を進めてください。



(画面は Windows® 10 の例です)

1 通信をする 準備

ユーティリティをインストールするには

本商品の設定を行うために、付属の V30Slim 専用 CD-ROM からイーザーウィザードと設定ユーティリティをインストールします。インストールを行う前に、起動中のアプリケーションをすべて終了してください。

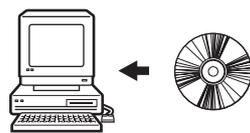
ここでは、次の作業を行います。

- 1 INS ネット 64 回線に接続する (●P29)
本商品とパソコンは指示があるまで接続しないでください。
- 2 ユーティリティをインストールする
 - ・RS-232C ポートを使う場合 (●「参考情報」)
 - ・USB ポートを使う場合 (● 下記)

次の手順でインストールします。画面は Windows® 10 の例です。

1 本商品とパソコンが接続されていないことを確認する。

2 INS メイト V30Slim 専用 CD-ROM
を CD-ROM ドライブにセットする。



CD-ROM

3 Windows® 10 の場合、CD-ROM 中の [UTILITY] フォルダにある [WIN_10] フォルダを開き、[setup.exe] を実行する。

Windows® 8.1、Windows® 7 の場合、[UTILITY] フォルダにある [WIN_8.1_7] フォルダを開き、[setup.exe] を実行する。



ワンポイント

- ユーティリティをアンインストールするには (●P164)



お知らせ

- ご使用前に必ず「専用 CD-ROM の使い方」および CD-ROM に収録されている「readme.txt」を開いてお読みください。
- このページの内容は一例を示しています。

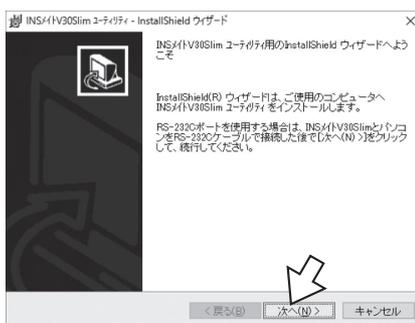


お願い

- イーザーウィザードを起動する前に、他のアプリケーションをすべて終了させてください。マウスポインタを自動的に移動させるソフトなど、システムに常駐しているもの（[スタートアップ] グループに登録してあるもの）も終了させてください。他のアプリケーションを起動したままイーザーウィザードを実行すると、システムが応答しなくなる可能性があります。
- ユーティリティのインストール中にパソコンの電源を強制切断しないでください。パソコンが正常動作しなくなる場合があります。(●P194)

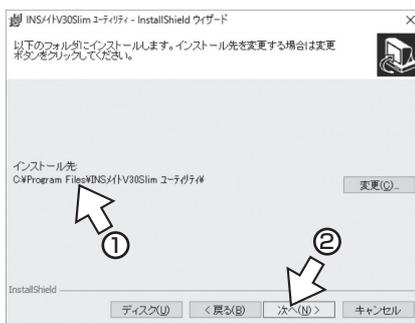
4 [次へ>] をクリックする。

ここで、パソコンの再起動をうながす画面が出た場合は、画面の説明に従って [再起動] をクリックしてパソコンを再起動したのち、この手順からやり直します。



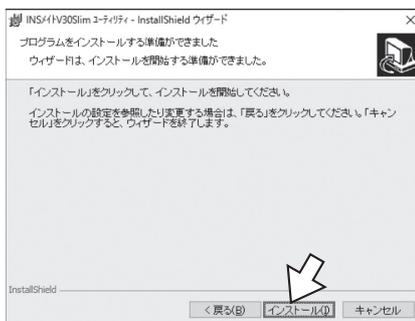
5 インストール先を確認し、[次へ>] をクリックする。

インストール先を変更する場合は [変更] をクリックしてインストール先を指定します。



6 [インストール] をクリックする。

自動的にインストールが行われます。



Windows® 8.1、Windows® 7の場合、初回のインストール時に Windows セキュリティ画面が表示されます。[“発行元”からのソフトウェアを常に信頼する] をチェックし、[インストール] をクリックします。2回目以降のインストール時は、この画面は表示されません。(画面は Windows® 8.1 の例です。)



(次ページへ続きます)

1 通信をする 準備

ユーティリティをインストールするには

(前ページの続きです)

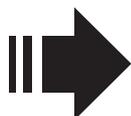
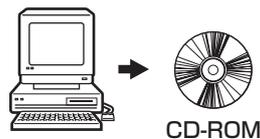
7 [再起動] をクリックする。

パソコンが再起動します。
ここで[INS メイト V30Slim イージーウィザードを起動する] がチェックされている場合は、パソコンが再起動したのち、イージーウィザードが起動します。

インストールが完了しました。



8 CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出す。



「USB ポートを使うには」へ進みます。(P41)

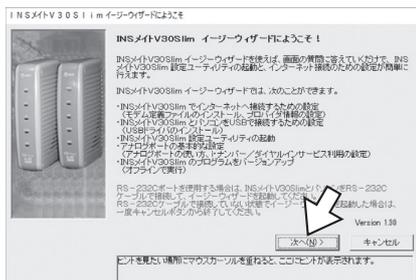
1 通信をする 準備

USB ポートを使うには

本商品の USB ポートとパソコンの USB ポートを接続して使うために、イーージーウィザードを使って、USB ドライバーをインストールします。
操作を始める前に、本商品とパソコンが接続されていないことを確認してください。

ユーティリティのインストールの操作（●P38）に続けてイーージーウィザードが起動します。

1 右の画面が表示されたら、[次へ>]をクリックする。



(次ページへ続きます)



ワンポイント

● イーージーウィザードを起動するには

Windows® 10 の場合、[スタート] ボタンをクリックし、[INS メイト V30Slim ユーティリティ] - [INS メイト V30Slim イーージーウィザード] をクリックする。

Windows® 8.1 の場合は、スタート画面で [↓] ボタンをクリックし、[INS メイト V30Slim ユーティリティ] - [INS メイト V30Slim イーージーウィザード] をクリックする。

Windows® 7 の場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム] - [INS メイト V30Slim ユーティリティ] - [INS メイト V30Slim イーージーウィザード] をクリックする。

起動中の画面が表示され、手順 1 の画面が表示されます。

起動するまでに時間がかかることがあります。

● イーージーウィザードを利用できないときは

イーージーウィザードを使わない方法で必要なソフトウェアをインストールしてください。

(●「参考情報」の「手動設定編」)



お知らせ

- ご利用のパソコンによっては、本書の画面どおりに進まないことがあります。その場合は、画面の説明に従って進めてください。



お願い

- ご利用のパソコンによっては、イーージーウィザードが起動しなかったり、操作の途中で止まる場合があります。このようなときは「イーージーウィザードが利用できないときは」(●「参考情報」)を参照して USB ドライバーのインストールを行ってください。

1 通信をする準備

2 リ設定ユーティリティ

3 パソコンの活用

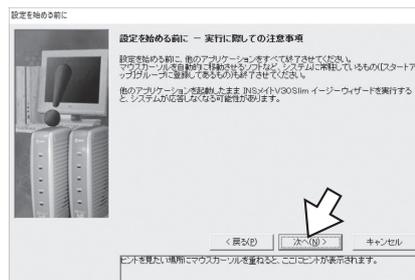
1 通信をする 準備

USBポートを使うには

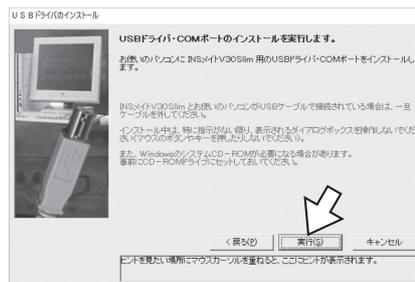
(前ページの続きです)

2 [次へ>] をクリックする。

※すでに USB ドライバーがインストールされた状態で、本商品とパソコンを USB ケーブルで接続していない状態の場合、イーザーウィザードを起動するとドライバーアンインストールの実行画面になります。



3 [実行] をクリックする。

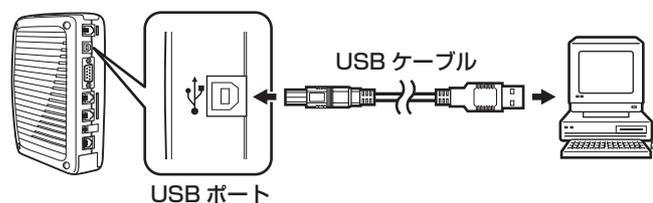
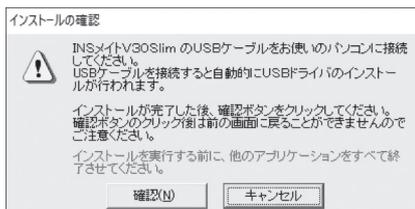


お知らせ

- 手順2でドライバーのアンインストールを実行した場合は、ユーティリティのアンインストール (●P164) を行い、再度ユーティリティのインストール (●P38) を行ってください。

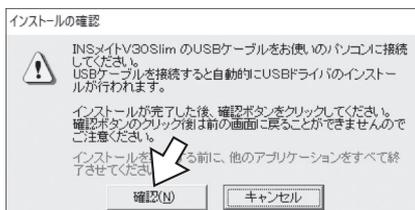
4 画面の説明に従って、USB ケーブルを接続する。

USB ケーブルを接続すると、ドライバーのインストールが自動的に行われます。



5 USB ドライバーがインストールされたのを確認したのちに、[確認] をクリックする。

コントロールパネルから [デバイスマネージャー] を起動し、[モデム] に [INSMATEV30Slim USB] が登録されていることを確認してください。



(次ページへ続きます)

STOP お願い

- ケーブルの接続は、パソコンの取扱説明書に従って正しく接続してください。

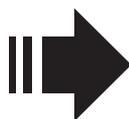
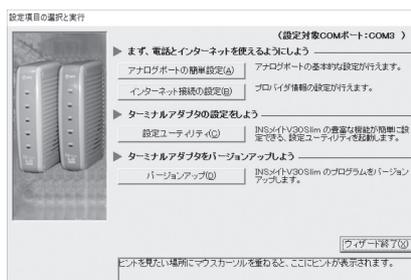
1 通信をする 準備

USBポートを使うには

(前ページの続きです)

6 [設定終了] をクリックする。

イーザーウィザードが起動し、[設定項目の選択と実行] 画面が表示されます。インストール後は、自動的に [アナログポートの簡単設定]、[インターネット接続の設定] が順に起動します。インストールが完了しました。



引き続き、「アナログポートの設定を行うには」(P45)へ進みます。

1 通信をする 準備

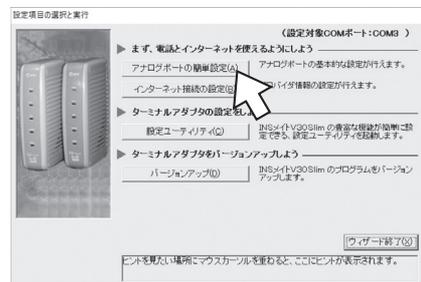
アナログポートの設定を行うには

イーージーウィザードの「アナログポートの簡単設定」で、アナログ通信機器を使うための設定を行います。アナログポートの簡単設定では、アナログポートに接続する機器、キャッチホン（●P82）、INS ナンバー・ディスプレイ（●P108）、i・ナンバー（●P116）、ダイヤルイン（●P118）の設定が行えます。

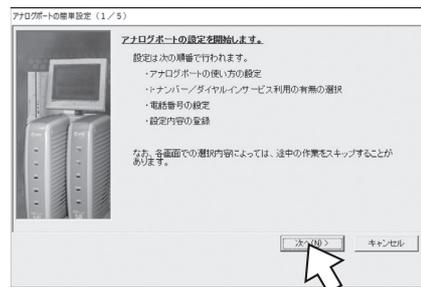
アナログポートの簡単設定を開始する

各設定画面での操作方法は「設定ユーティリティの基本操作」（●P53）を参照してください。インストール操作に続けてイーージーウィザードを起動したときは、手順 2 から開始します。

1 イーージーウィザードの【設定項目の選択と実行】画面で、【アナログポートの簡単設定】をクリックする。



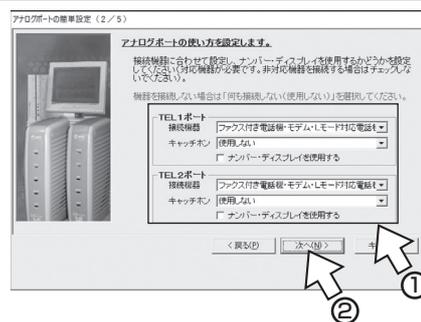
2 【次へ>】をクリックする。



3 接続する機器、キャッチホン、ナンバー・ディスプレイの設定を行う。設定が終わったら、【次へ>】をクリックする。

• 接続機器

【電話機】 【ファクス付き電話機・モデム・Lモード対応電話機】 を選択します。何も接続しない場合は、【何も接続しない（使用しない）】を選択します。



(次ページへ続きます)

1 通信をする準備

2 設定ユーティリティ

3 パソコンの活用

1 通信をする 準備

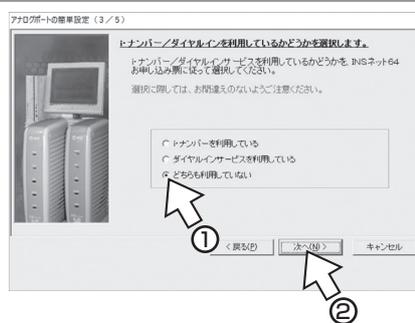
アナログポートの設定を行うには

(前ページの続きです)

- キャッチホン (●P82)
INS キャッチホンを契約している場合は、[INS キャッチホン]、契約していない場合は、[疑似キャッチホン] を選択します。キャッチホンを使用しない場合は、[使用しない] を選択します。
- ナンバー・ディスプレイ (●P108)
INS ナンバー・ディスプレイを利用する場合は、[ナンバー・ディスプレイを使用する] をチェックします。

4 i・ナンバー、ダイヤルインを利用 するかどうかを選択し、[次へ>] をクリックする。

どちらも利用しない場合は、[どちらも利用していない] が選択されていることを確認し、[次へ>] をクリックします。



- i・ナンバーを利用する場合は、「i・ナンバーを設定する」へ進みます。(●P48)
- ダイヤルインを利用する場合は、「ダイヤルインを設定する」へ進みます。(●P49)

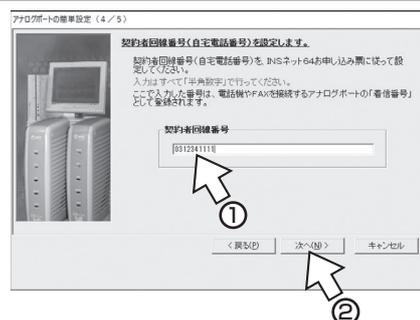
ワンポイント

- 1 つ前の画面に戻るには
設定の途中で間違いに気づいたときは、[<戻る] をクリックすると、1 つ前の画面に戻ることができます。

お知らせ

- すでにダイヤルインまたは i・ナンバーを設定している場合でも、手順 4 では [どちらも利用していない] が選択された画面が表示されます。
- すでにダイヤルインまたは i・ナンバーを設定しているときに、手順 4 で [どちらも利用していない] を選択し、P47 の手順 5、6 の操作を行うと、以前のダイヤルインまたは i・ナンバーの設定は無効になります。
- すでにダイヤルインを設定しているときに、手順 4 で [i・ナンバーを利用している] を選択し、「i・ナンバーを設定する」(●P48) の操作を行うと、i・ナンバーの設定が有効になります。
- すでに i・ナンバーを設定しているときに、手順 4 で [ダイヤルインサービスを利用している] を選択し、「ダイヤルインを設定する」(●P49) の操作を行うと、ダイヤルインの設定が有効になります。

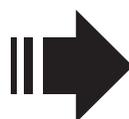
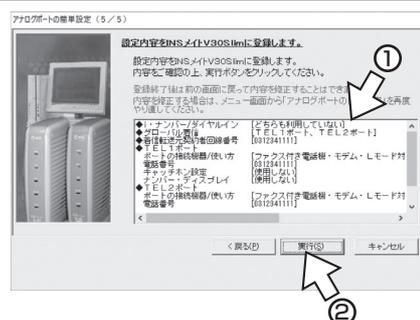
- 5 契約者回線番号（自宅電話番号）を市外局番から入力し、[次へ>]をクリックする。



- 6 設定内容を確認し、[実行] をクリックする。

以上でアナログポートの設定は完了です。

インストール操作に続けてイーザーウィザードを起動したときは、アナログポートの簡単設定に続けてインターネット接続の設定を行うことができます。



必要に応じて次のページをご覧ください。

- ・「インターネット接続編」(P59)
- ・「電話／ファクス編」(P73)

1 通信をする 準備

アナログポートの設定を行うには

i・ナンバーを設定する

[i・ナンバーを利用している] を選択した場合は、続けて i・ナンバーの設定を行います。

- 1 i・ナンバー情報 1 に契約者回線番号、i・ナンバー情報 2～3 に追加の電話番号を入力し、割り当てるアナログポートをチェックする。設定が終わったら、[次へ>] をクリックする。

i・ナンバー情報	番号	発信	
		TEL1	TEL2
1	0312341111	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	0312342222	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
3	0312343333	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

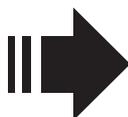
[入力値は例です]

- 2 設定内容を確認し、[実行] をクリックする。

以上でアナログポートの設定は完了です。

インストール操作に続けてイーージーウィザードを起動したときは、アナログポートの簡単設定に続けてインターネット接続の設定を行うことができます。

- i・ナンバーダイヤルイン [i・ナンバーを利用]
- ポートの接続数/使い方 [ファクス付き電話機・モデム・Lモード対応] (使用しない)
- ネットワーク設定 [使用しない]
- 子機ポート [使用しない]
- ポートの接続数/使い方 [ファクス付き電話機・モデム・Lモード対応] (使用しない)
- ネットワーク設定 [使用しない]
- i・ナンバー情報 [0312341111]



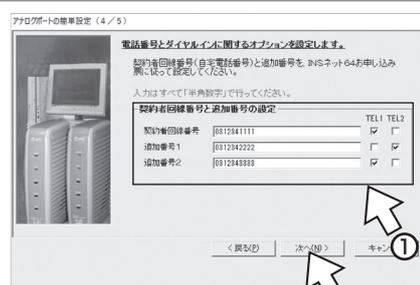
必要に応じて次のページをご覧ください。

- ・「インターネット接続編」(●P59)
- ・「電話/ファクス編」(●P73)

ダイヤルインを設定する

【ダイヤルインサービスを利用している】を選択した場合は、続けてダイヤルインの設定を行います。

- 1 契約者回線番号、追加の電話番号を入力し、割り当てるアナログポートをチェックする。設定が終わったら、【次へ>】をクリックする。

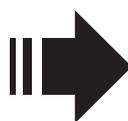
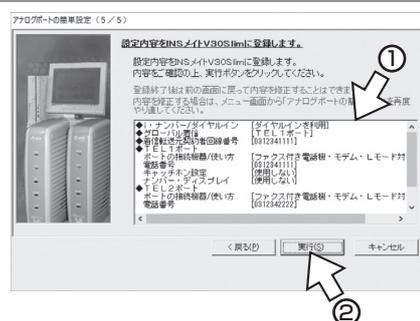


[入力値は例です]

- 2 設定内容を確認し、【実行】をクリックする。

以上でアナログポートの設定は完了です。

インストール操作に続けてイーージーウィザードを起動したときは、アナログポートの簡単設定に続けてインターネット接続の設定を行うことができます。



必要に応じて次のページをご覧ください。

- ・「インターネット接続編」(P59)
- ・「電話／ファクス編」(P73)

2 設定ユーティリティの利用

設定ユーティリティを起動するには

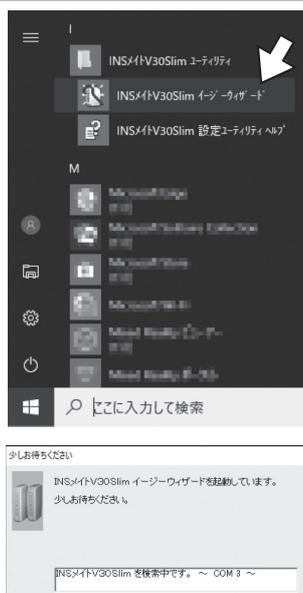
イーージーウィザードの画面から、本商品のいろいろな機能を簡単に設定するための設定ユーティリティを起動することができます。設定ユーティリティを起動するときは、本商品がパソコンに接続されていることを確認してください。
設定ユーティリティは、他のアプリケーションを終了してから起動してください。

- 1 Windows® 10 の場合、[スタート] ボタンをクリックし、[INS メイト V30Slim ユーティリティ] – [INS メイト V30Slim イーージーウィザード] をクリックする。

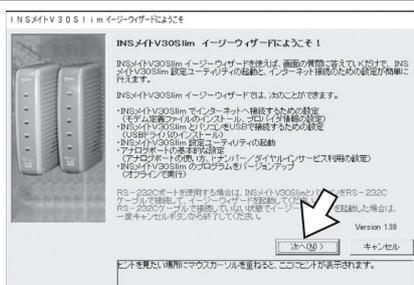
Windows® 8.1 の場合は、スタート画面で [↓] ボタンをクリックし、[INS メイト V30Slim ユーティリティ] – [INS メイト V30Slim イーージーウィザード] をクリックする。

Windows® 7 の場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム] – [INS メイト V30Slim ユーティリティ] – [INS メイト V30Slim イーージーウィザード] をクリックする。

イーージーウィザードが起動します。(起動するまでに時間がかかることがあります。) 起動中は、右の画面が表示されます。



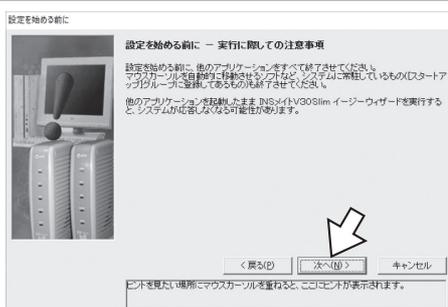
- 2 右の画面が表示されたら、[次へ >] をクリックする。



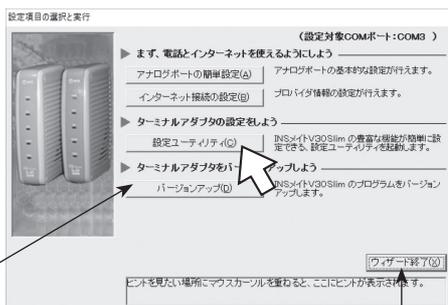
お知らせ

- 本商品を接続しないでイーージーウィザードを起動すると、[USB ドライバーの確認] 画面が表示されます。この場合は、[キャンセル] をクリックしていったん終了し、本商品の接続を確認して、もう一度イーージーウィザードを起動してください。

3 [次へ>] をクリックする。



4 [設定ユーティリティ] をクリックする。



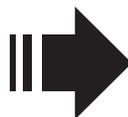
本商品のプログラムをバージョンアップします。(●P169)

イーージーウィザードを終了します。ボタンをクリックすると、終了確認の画面が出ますので、[終了] をクリックします。

ワンポイント

● 設定ユーティリティ起動中に着信があると

[COM ポートxがオープンできません] または「AT コマンドエラー」と表示されるので、[OK] をクリックします。以降は「設定ユーティリティのメニュー画面が表示されない場合」(●P52) の操作を行ってください。

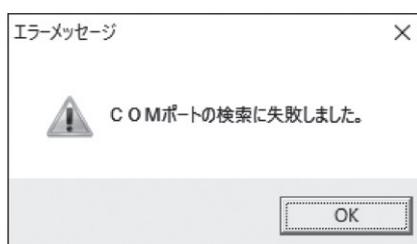


引き続き、設定ユーティリティの基本操作 (●P53) へ進みます。

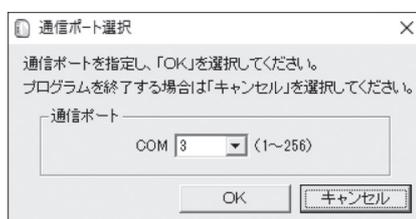
設定ユーティリティを起動するには

設定ユーティリティのメニュー画面が表示されない場合

次のような場合は、「COMポートの検索に失敗しました。」というエラーメッセージが表示されます。



- **本商品の電源アダプタ、RS-232C ケーブル、USB ケーブルが正しく接続されていない場合**
電源アダプタや RS-232C ケーブル、USB ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。接続を確認したうえで、エラーメッセージの画面で [OK] をクリックすると、次の画面が表示されます。本商品が接続されているポートを選択して [OK] をクリックすると、設定ユーティリティのメニュー画面が表示されます。
または、次の画面で [キャンセル] をクリックして再度設定ユーティリティを起動します。



- **USB ドライバーが正常にインストールされなかった場合**
一度 USB ドライバーをアンインストール (●P163) したあと、再度 USB ドライバーのインストールを行ってください。

2 設定ユーティリティの利用

設定ユーティリティの基本操作

設定ユーティリティのメニュー画面、各設定画面では次のように操作します。

1 通信をする準備

2 設定ユーティリティ

3 パソコンの活用

メニュー画面からの操作

1 イージーウィザードを起動し、設定ユーティリティを起動する。(☛P50)

2 設定ユーティリティのメニュー画面で、設定する項目のボタンをクリックする。

各ポートの料金情報 (☛「参考情報」)

パソコンで使用している通信ポート

i・ナンバーの設定を行います。(☛「参考情報」)

TEL1ポートの設定を行います。(☛「参考情報」)

TEL2ポートの設定を行います。(☛「参考情報」)

TEL1ポート、TEL2ポート共通の設定を行います。(☛「参考情報」)

データポートの設定を行います。(☛「参考情報」)

ヘルプが表示されます。(☛「参考情報」)

保存
現在の設定をファイルに保存します。(☛「参考情報」)

読み込み
以前保存した設定をファイルから読み込みます。(☛「参考情報」)

お買い求め時の設定に戻します。(☛P166)

カレンダーの設定を行います。(☛P56)

バージョン情報が表示されます。(☛「参考情報」)

設定内容を本商品に保存し、設定ユーティリティを終了します。(☛P54)

設定を中止します。設定内容が本商品に保存されず、設定ユーティリティが終了します。

本商品とパソコン間の通信速度

最新の通信開始日時、終了日時、相手先番号

データ通信の詳細履歴が表示されます。(☛「参考情報」)

通信ポート
COM3

通信速度
230400 bit/s

データ通信最新履歴
通信開始日時
通信終了日時
相手先番号

詳細履歴

直前の料金情報
TEL1ポート
TEL2ポート
データポート

累積料金情報
TEL1ポート
TEL2ポート
データポート
合計

クリア

トナンバー設定

TEL1ポート設定

TEL2ポート設定

TEL1・2ポート共通設定

データポート設定

初期化

カレンダー設定

バージョン情報

終了

キャンセル

ヘルプ

〈設定ユーティリティのメニュー画面〉

(次ページへ続きます)

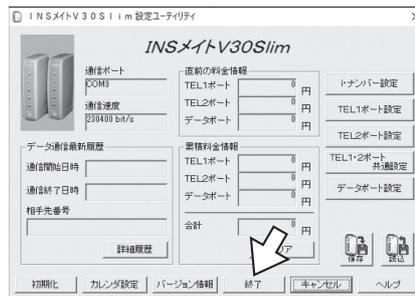
(前ページの続きです)

3 各設定画面で【登録】をクリックする。

右の画面は TEL1・2 ポート共通設定画面の場合の一例です。

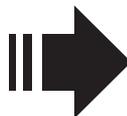
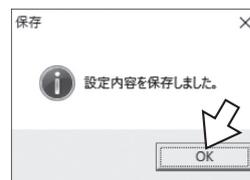


4 【終了】をクリックする。



5 【OK】をクリックする。

設定内容が本商品に保存され、終了します。



必要に応じて以下のページをご覧ください。

- ・「カレンダーを設定するには」(P56)
- ・「設定ユーティリティの活用」(「参考情報」)

電話やファクスの機能を設定するときは、「電話／ファクス編」(P73) からご覧ください。

お知らせ

- メニュー画面で【キャンセル】をクリックして設定ユーティリティを終了すると、設定内容が本商品に保存されず、データ通信や停電などにより設定が元に戻ってしまうことがあります。

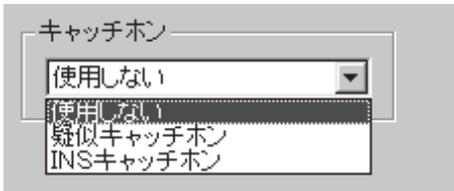


設定画面の基本操作

設定ユーティリティの各設定画面では次のように操作します。

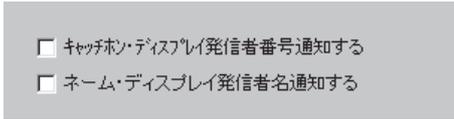
●項目に▼があるとき

表示されているものが現在の設定内容です。変更するときは、▼をクリックして、一覧から設定するものを選択します。



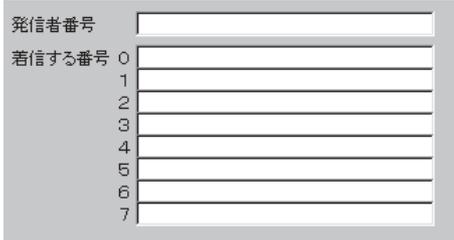
●項目に□があるとき

複数の項目を選択できます。選択するときは□をクリックして☑にします。



●入力欄があるとき

入力欄をクリックして、数値や電話番号を入力します。



●項目に○や●があるとき

グループ内で1つの項目を選択します。●が現在選択されているものです。変更するときは、○をクリックして●にします。



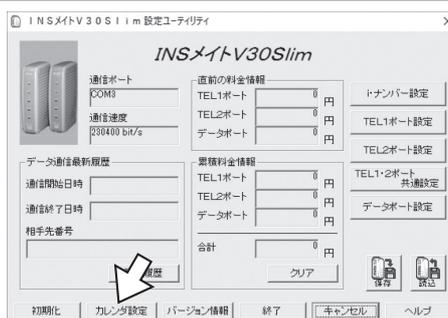
お知らせ
●設定項目を囲む四角い枠()および電話番号などの入力欄のカーソルは、パソコンの [Tab] キーで移動できます。

2 設定ユーティリティの利用

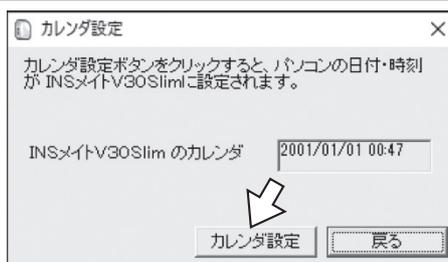
カレンダーを設定するには

日付・時刻を設定します。

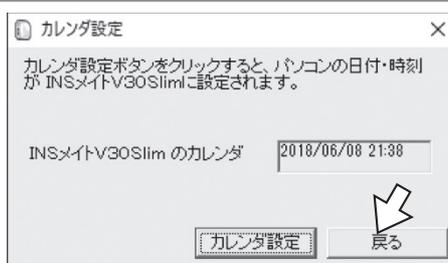
- 1 設定ユーティリティのメニュー画面で「カレンダー設定」をクリックする。



- 2 「カレンダー設定」をクリックする。
パソコンに記憶されている日付・時刻が本商品に設定されます。



- 3 「戻る」をクリックする。
メニュー画面に戻ります。



お知らせ

- 設定時は、パソコンに記憶された日付・時刻が設定されますが、以後はパソコンの時刻とずれる場合があります。
- 本商品の時刻は目安としてご利用ください。
- 本商品に電池が入っていない状態で電源アダプタを抜くと、カレンダー設定はクリアされます。

「パソコン活用編」について

付属の CD-ROM「参考情報」の「パソコン活用編」は、設定ユーティリティの各画面の詳しい説明、INS メイト V30Slim で利用できるいろいろな通信機能についての説明を収録した電子マニュアルです。必要に応じて参照してください。

「パソコン活用編」の内容

■ 設定ユーティリティの活用

INS メイト V30Slim の設定ユーティリティを使って通信料金、通信履歴などの情報を確認する方法について説明しています。

■ パソコンでの設定画面

INS メイト V30Slim の設定ユーティリティの画面と設定内容について説明しています。

■ いろいろな通信機能

INS メイト V30Slim を使った通信のいろいろな機能を紹介しています。

■ RS-232C ポートの設定

イーザーウィザードを使った RS-232C ポートの設定方法を説明しています。

1
通信をする準備

2
設定ユーティ
リティの利
用

3
パソコンの
活用

